

スクール文化

平成26年度
第20回栃木県中学校総合文化祭



勇壮な尊徳太鼓を披露した真岡市物部伝統芸能部

文化活動の成果披露

県中学校総合文化祭

中学生が日頃の文化活動の成果を披露する、第20回県中学校総合文化祭(県中学校文化連盟主催)が14日、矢板市文化会館で開かれた。舞台発表部門には矢板合唱部、真岡市物部伝統芸能部「尊徳太鼓」など10団体が出演し、観衆を魅了した。展示発表部門には書道や美術、技術・家庭科作品など県内中学生の283作品が並び、訪れた人からは感嘆の声も上がっていた。

(杉山演)
△佳作

舞台発表に先立ち、開会式

た。

ではスローガンとシンボルマークの表彰が行われた。スローガンは塙谷3年斎藤美咲さんの「奏でよう」表現しよう伝えよう～自分の手であなたの手で～」の作品が最優秀賞に輝いた。シンボルマークは大田原市墨羽2年磯七海さんが最優秀賞を獲得し

舞台発表では、県少年の主張発表塙谷地区大会最優秀賞の高根沢町北高根沢3年安田寿梨亞さんと、県中学校英語スピーチコンテスト塙谷南那須地区大会最優秀賞の高根沢町阿久津3年塙野日千尋さんが堂々としたスピーチを披露。

このほか栃木市吹上邦楽部の「箏と三味線のアンサンブル」、栃木市藤岡第一の和太鼓、那須烏山伝統芸能部のおはやしや小山城南の影絵劇などが発表され、会場からは大きな拍手が送られた。

スローガン、シンボルマークの最優秀賞以外の入賞者は次の通り。

【スローガン】優秀賞 大橋千笑(鹿沼市加蘇2年) 小林桃子(同市南大飼3年) ▽佳作 小高佳奈(矢板3年) 渡辺千晴(塙谷3年) 野沢菜香(大田原市金田北3年) 高根沢百華(同2年)

矢板合唱部 中学最後の舞台飾る



合唱を披露する矢板中

舞台発表部門の最後を飾った矢板合唱部。女子生徒26人の澄んだ声で「EXILE(エグザイル)」の

ATSUSHIさん作詞作曲の

「桜の季節」と、谷川俊太郎作詩、木下牧子作曲の「春に」を歌った。

「今日が自分にとって中学最後の合唱。「桜の季節」は卒業がテーマなので、自分の思いを重ねて歌つた」と3年相馬桃華部長。中学3年間の合唱部での思い出をかみしみながら、会場の同世代の観客に歌を届けた。

「今日は全員で楽しんで歌うことを目指していた」と相馬部長。会場の拍手を受け、満面の笑み。

1年) 鈴木愛華(矢板2年) ▽佳作 小林彩乃(佐野市北

市都賀3年) 斎藤遥(鹿沼市北3年)

舞台発表や展示力作並ぶ

2年) 相沢茉歩(大田原市黒羽2年) 森光紗帆(幸福の科

学園1年) 陶萌々果(栃木